

A quill pen is shown in an inkwell on the left side of the image. The background is a dark red color with a subtle gradient and a dark, curved shadow-like shape on the right side. The text is centered in the upper half of the image.

新しい契約

シリーズ・十字架

I コリント11:23～26

主イエスは、引き渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげてそれを裂き、「これは、あなたがたのためのわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。また、食事の後で、杯も同じようにして、「この杯は、わたしの血によって立てられる新しい契約である。飲む度に、わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。だから、あなたがたは、このパンを食べ、この杯を飲むごとに、主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。

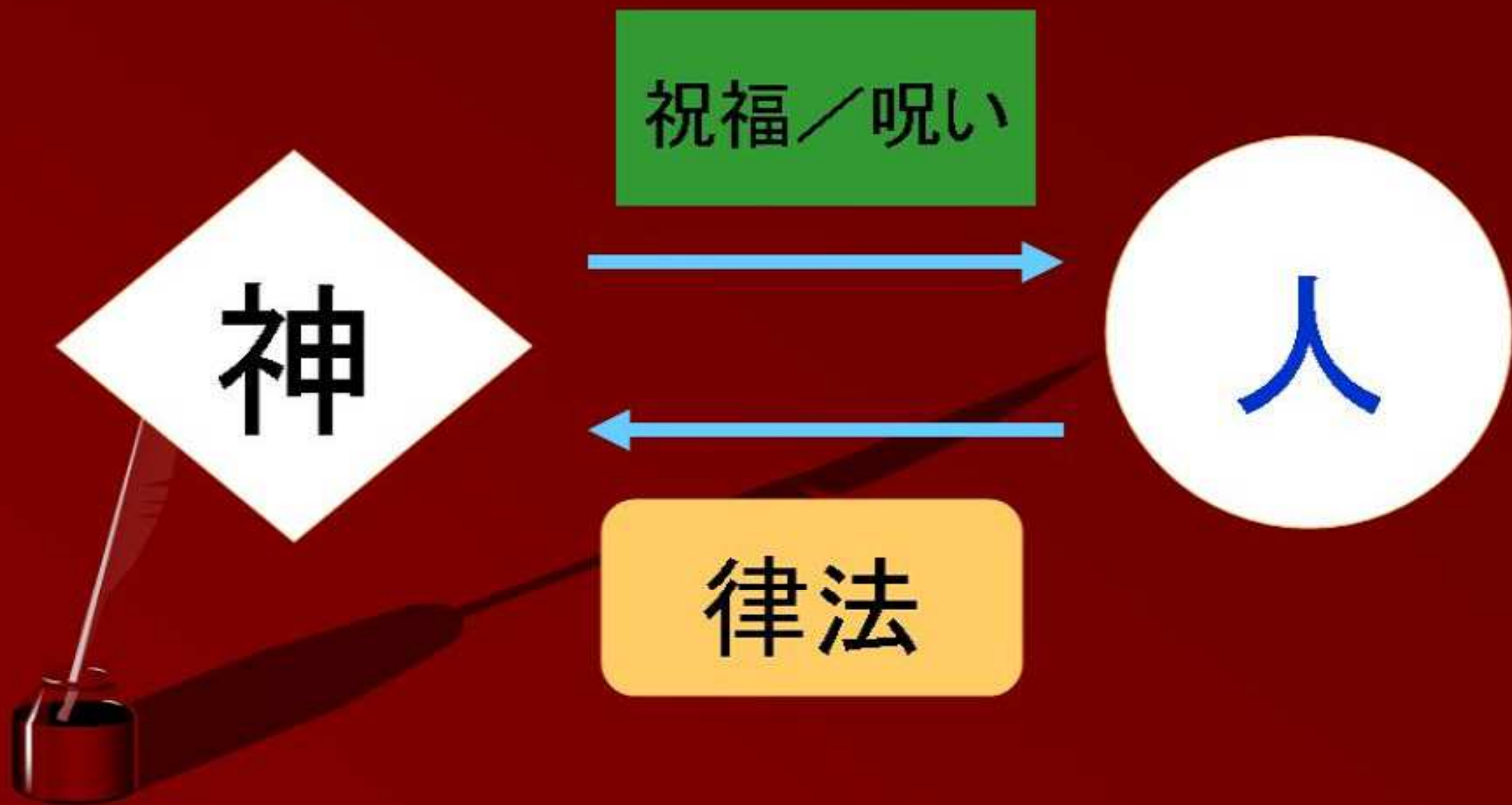
「旧い契約」とは

- 契約書(規則)による契約
 - 「モーセの十戒」を基礎とした多くの規則
 - 宗教法・刑法・民法・衛生法など
- 主なる神とユダヤ人との間に交わされた
 - 守れば祝福、破れば呪いが下される
 - 祝福: 領土安泰・多産・五穀豊穰・長生きなど
 - 呪い: 祝福の反対
- 規則を守れないことをユダヤ人が証明した

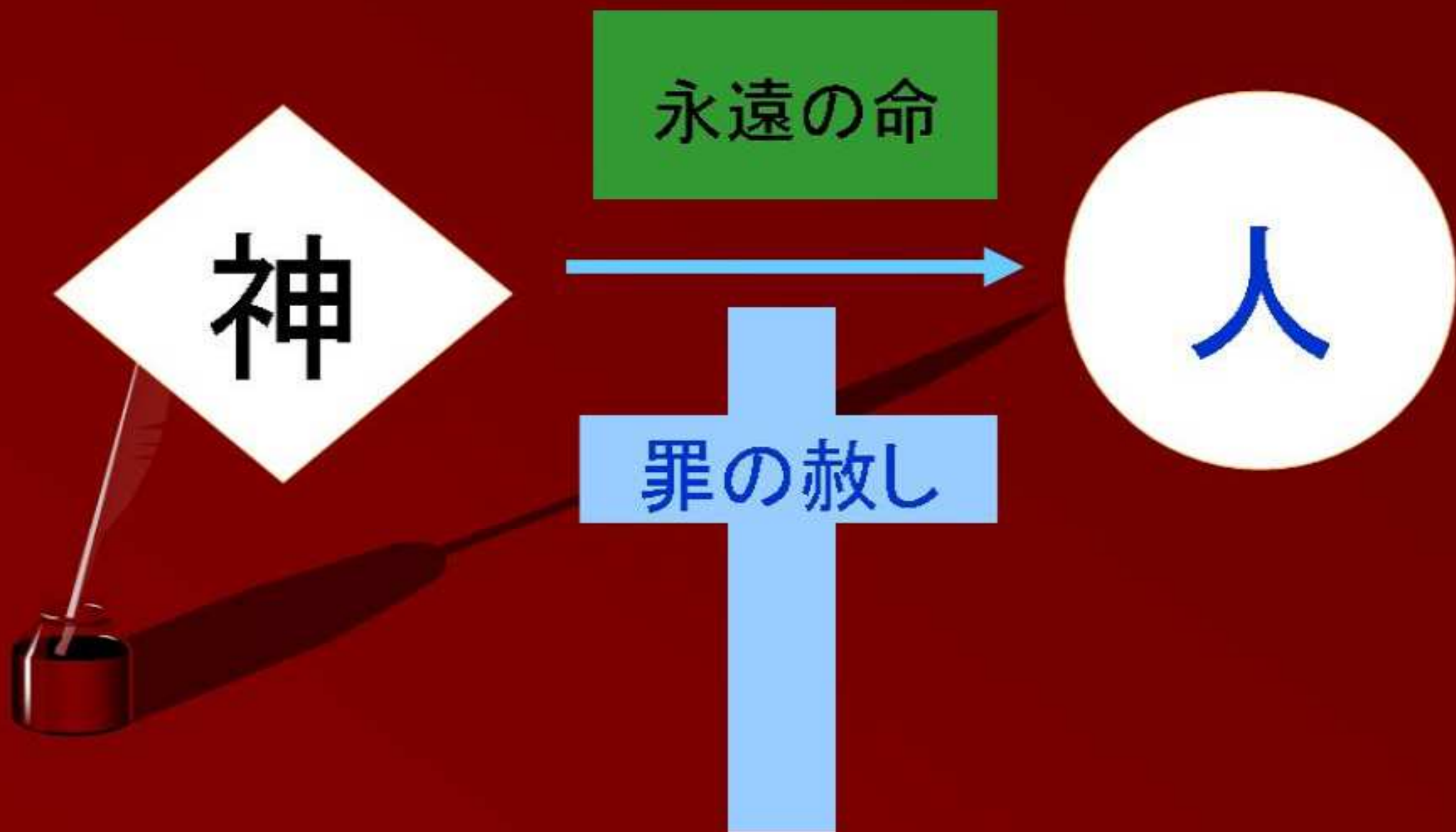
「新しい契約」とは

- イエス・キリストの十字架による契約
 - 契約書のない契約
 - すべての規則違反を赦す契約
- 主なる神と全人類との間に交わされた
 - 信じるものには永遠の命が与えられる
 - 永遠の命：神の子として神と共に生きる命
- ただ受け取るだけの契約

旧新契約の違い



旧新契約の違い



聖餐が教えるもの

- 新しい契約は、神(キリスト)によって完全に履行済みである
 - 人間には何も要求されていない
- 人間はただいただく(食べる・飲む)だけである
 - 神(キリスト)のして下さったことを認める
 - むち打たれ十字架に釘付けられた体
 - 流された血(献げられた命)



神と人間の関係

1. 神などいないので関係などない(無神論)
2. 神はいると思うが私とは特に何の関係もない
3. 神はいると思うが特定の関係があるとは思わない
4. 神はいると思うが私とどんな関係であるのかは分からない
5. 神はいると思うがどんな関係を結ぶべきか決めかねている
6. 神と確かな契約を結びたい

十字架による神と人間の関係

- 誰でも結ぶことができる
- 決して破棄されることがない
- 人間側には何も要求されない
- 歴史的事実に基づいている
- 永遠の安定した関係である

